

種 別 理事会
日 時 2020年1月11日(土) 19時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 2F研修室

1. 理事長選出

- ・櫻井理事(愛西市)再任

2. 会長挨拶

3. 理事交代

津島市理事 福永さん退任(津島市理事は1名に変更)
あま市理事 調整中
蟹江町理事 丹羽さん → 鈴木さん(蟹江南JBC)

4. 収支見直し

- ・県大会参加チームへの助成金を減額する。
 - ・登録費を値上げする。
 - ・大会参加チームが16チーム以下となった場合、三位、四位の表彰を廃止する。
 - ・大会参加費を値上げする(大会毎に収支を管理する)。
 - ・フェアリーズの選手(家庭)にも負担をお願いする。
 - ・連盟の運営を見直して費用を削減する。
 - ・メダルの大きさを小さくして費用を削減する。
 - 大会参加費を値上げする(大会毎に収支をあわせる)。

全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	7,000円
中日少年(学童)軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会	7,000円
愛知県学童新人軟式野球大会	6,000円
- 来年度は今年の大会毎の収支をもとに大会参加費を決定する。

5. フェアリーズのユニフォーム代

- ・連盟が全額負担する。(案1)
- ・一部を個人負担、残金は連盟が負担する。(案2)
- ・各市町村に1万円の負担をお願いして、残金は連盟が負担する。(案3)
 - 案3とする。

6. 指導者講習会

- ・総会までに講師が決まらない場合は実施を見送る。

議事録 R20-02

種 別 理事会
日 時 2020年2月8日（土） 19時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 2 F 第2会議室

1. 総会の反省
2. 2020年登録
 - ・津島市 4チーム
津島藤浪クラブはB級の大会のみ参加
神島田クラブは津島スターライズへチーム名を変更
 - ・愛西市 3チーム
愛西ベースボールクラブは草平クラブへ合流
 - ・あま市 5チーム
甚目寺レッドタイガースは甚目寺JBCへ合流
 - ・大治町 1チーム
 - ・弥富市 1チーム
 - ・蟹江町 2チーム
舟入ベアーズは団員が10名以上になってから登録
3. 2月15日提出物
 - ・愛知県軟式野球連盟少年野球登録票
 - ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録票
 - ・出場選手保護者同意書
 - ・チーム紹介カード
 - ・愛知県軟式野球連盟登録費（8,000円）
 - ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録費（5,000円）
 - ・全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会参加費（7,000円）
 - ・公認野球規則、競技者必携代（各1,000円/冊）
4. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認
5. 審判部
 - ・公認野球規則、内規以外の注意事項をまとめた資料を抽選会時に配布して説明する。
 - ・審判部会員に推薦したい審判員がいれば、抽選会までに審判長へ連絡して欲しい。
6. その他
 - ・各市町村へお願いした津島フェアリーズユニフォーム代負担金（1万円）を抽選会時に持参する。

議事録 R20-03

種 別 理事会
日 時 2020年2月15日（土） 18時～
場 所 大治町スポーツセンター 2 F 選手ミーティング室（西）

1. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認
・舟入ベアーズは不参加

種 別 理事会
日 時 2020年6月13日（土） 19時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室

1. 大会状況

- (1) 全日本学童軟式野球大会
全国大会は中止（県大会のみ実施）
県大会予定 抽選会：6/22、開会：8/1
- (2) 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会
中止
- (3) 中日少年（学童）軟式野球大会
中止
- (4) 愛知県学童軟式野球選手権大会
県大会予定 抽選会：8/14、開会：8/22
- (5) 全尾張軟式野球大会（学童）
抽選会：7/27、開会：9/21
- (6) 三支部学童軟式野球交流大会
開会：10/24

2. 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会海部津島予選実施方法

・実施案

- 案1 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会とも実施
 - 案2 全日本学童軟式野球大会は抽選、愛知県学童軟式野球選手権大会は実施
抽選は全チームまたは二回戦進出チーム
 - 案3 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の予選を一度で実施
優勝チームが全日本学童軟式野球大会に出場
準優勝チームが愛知県学童軟式野球選手権大会に出場
- ・あま市は7月からしか活動ができないと聞いている。試合はいつから可能か？
→ 7月第2週までは厳しい。できる限り遅らせて欲しい。
 - ・案1は可能か？
土日の連戦とすれば可能である。
 - ・抽選とする場合、一回戦の結果を有効とするべきである。
 - ・案1は日程的に難しい。
 - ・実施方法を以下のとおりとする。
全日本学童軟式野球大会
二回戦進出チームによる抽選とする。
抽選会を6月20日の18時に大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室で実施する。
参加者は各チーム1名とする（厳守）。
愛知県学童軟式野球選手権大会
大会名は「愛知県学童軟式野球選手権大会」とする。
抽選会は7月11日とする。
開会は7月19日とする（会場の確保ができない場合は7月18日の開会とする）。
開会式は中止とする。
優勝チームが愛知県学童軟式野球選手権大会、準優勝チームが全尾張軟式野球大会（学童）
）、三位チームが三支部学童軟式野球交流大会に出場する。
 - ・試合は3時間間隔で行う（基本は9時、12時、15時開始とする）。

3. 全日本学童軟式野球大会（二回戦以降）

- ・ 8月または10月であれば二回戦以降の実施は可能である。
 - 県大会への出場が目標となっているが、県大会の代表を抽選としたため優勝しても代表にはなれない。
 - 中止とする。
- ・ 役員会では代替大会実施の案があった。
 - 第2波の可能性を考えると、海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の前倒しも検討する必要がある。
 - 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の前倒しを含めて継続審議事項とする。

3. 投球数制限

- ・ 2020年より競技者必携に追加された。
- ・ 運用方法
投球数管理のため、試合チームへ協力をお願いする（各チーム1名）。
投球数管理は本部席で行う。
投球数管理は担当理事（張番）の責任のもと行う。
投球数の訂正は次打者へ1球投じるまでとする。
4年生以下は投球数が60球以内（5年生以上は70級以内）となるため、投手の学年を確認する。
- ・ 投球数の確認（訂正依頼）は、役員会で課題提起があったため、今年の採用は見送る。
- ・ 今の状況（コロナウイルス感染症）で試合チームへの協力依頼は厳しいのでは？
 - 試験的に役員または理事で対応する。

4. 球審、捕手用マスクのSGマーク

- ・ 2020年よりSGマークのない球審、捕手用マスクの使用は禁止となった。
- ・ SGマークがなくてもJSBBマークがあれば良い。
- ・ 現在所有しているマスクに限り、SGマーク、JSBBマークがなくても使用を認める。

5. 感染予防対策ガイドライン

- ・ 非接触方式の体温計を連盟で用意する必要はあるか？
 - 必要なし。
- ・ ファウルボールを試合チームが水で洗う必要があるか？
 - 必要なし。
- ・ 健康チェックシート提出のタイミングはいつか？
 - 試合開始前に提出する。
- ・ 試合開始・終了時の挨拶をベンチ前での実施に変更できないか？
 - ベンチ前での実施に変更する。
- ・ 津島市の施設を利用する場合は利用者名簿の提出が必要となる。
 - 健康チェックシートのコピーを提出する。
- ・ 健康チェックシートを事前に作成し、利用者へ印をつける方法でも良いか？
 - 問題ない。

議事録 R20-05

種 別 理事会
日 時 2020年7月11日（土） 18時～
場 所 津島市文化会館 2 F 視聴覚室

1. 中日少年（学童）軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の確認
 - ・ 準優勝チームを全尾張軟式野球大会（学童）、三位チームを三支部学童軟式野球交流大会の代表チームとしたが、全尾張軟式野球大会（学童）が中止となった場合はどうするのか？
→ 準優勝チームを三支部学童軟式野球交流大会の代表チームとする。
 - ・ 今年は試合開始時刻を9時、12時、15時としたが、理事1人が担当する試合数はどうなるのか？
→ 9時、12時で1名、15時で1名とする。

種 別 理事会
日 時 2020年8月22日（土） 19時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室

1. 役員会からの報告
 - ・健康チェックシート<応援席用>の提出は試合終了後として、試合中の会場入退場を認める。
（応援者の人数制限（30人以内）は変更しない）
（会場利用者の管理をチームへお願いする）
 - ・消毒液は役員・理事用として本部席に設置する。
 - ・投球数管理ボードの投球数をめくるタイミングは投球ごととする。
2. 愛知県学童軟式野球選手権大会の反省
 - ・マスク未着用のまま大声を出す指導者がいた。
→ 大声は控えていただく。
 - ・投球数管理ボードが好評であった。
 - ・投球練習時に正捕手が使用していたキャッチャーマスクを代理捕手が使用していた。
 - ・攻撃時にベンチ内の選手が応援歌を歌っていた。
→ 応援歌は控えていただく。
3. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認
 - ・開会式は実施しない。
（優勝旗は抽選会時に返却してもらう）
 - ・表彰式は実施可能な会場の場合は実施する（ソーシャルディスタンスを保つ）。
（愛西市の会場は実施可能）
 - ・抽選会は各チーム1名としてマスク着用とする。
4. 津島フェアリーズの活動再開
 - ・可能であれば9月第2土曜日より活動を予定している。
活動にあたり、チーム、選手に参加可否を確認して欲しい。
→ 来週の理事会で報告する。
5. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会
 - ・愛知県学童軟式野球選手権大会は会場都合により担当地区が南部から津島市へ変更となった。
そのため、海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の担当地区を南部としたい。
→ 南部（弥富市）開催とする。
6. 納会
 - ・今年中止とする。
7. 幹事会
 - ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の開会式を行わないため、同日予定していた幹事会を海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の抽選会の日に変更する予定である。

議事録 R20-07

種 別 理事会
日 時 2020年8月29日（土） 18時～
場 所 津島市文化会館 2 F 視聴覚室

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認
2. 新型コロナウイルス感染症対策
 - ・健康チェックシート<ベンチ入り用>も健康チェックシート<応援席用>と合わせて試合終了後の提出とする。
3. 津島フェアリーズの活動再開
 - ・参加意思確認の結果、人数がそろったため活動を再開する。
4. 審判部
 - ・公認野球規則、内規以外の注意事項をまとめた資料を抽選会時に配布して説明する。

種 別 理事会
日 時 2020年10月17日（土） 19時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 3 F 視聴覚室

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の反省
 - ・ 佐屋スポーツセンターのブルペンには投手板が外野側に設置されている。内規では投手がベンチ側、捕手が外野側としているため注意が必要であった。
 - ・ 主将がメンバー表を提出してきたチームがあったが、確認したところ問題ないとのことであった。
 - 競技者必携では監督と主将が二人で提出するとなっている。
 - メンバー表の提出者は監督とする。
 - ・ 審判のルール解釈誤りがあった。
 - ・ 予備捕手がマスクなし、立ったままの状態での投球練習を行っていた。
 - 立ったままでも投球練習投球数の対象とする。
 - ・ 主将が10番の背番号をつけていなかった。
 - ・ 熱中症対策として男性がベンチ入りしていた（内規では女性としている）。
 - ・ シートノックに参加したコーチがヘルメットをかぶっていなかった。
2. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認
 - ・ 舟入ベアーズより、団員9名の状態であるが参加させてほしいとのお願いがあった。
 - 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会だけは認めても良いのでは？
内規の変更が必要となる。
 - 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会に限り9名での参加を認める。
内規を変更する。
試合の棄権とならないように、選手が無理して（怪我・病気等）試合に参加していると思われる場合は、審判が棄権を判断しても良い。
 - ・ 15チームが参加予定。
 - ・ 10月15日（日）が試合予定日でなく、10月14日（土）が試合予定日になっている理由は？
 - 弥富市でのグラウンド確保ができなかった。
 - 開催は南部となっているため、蟹江町も含めてグラウンド確保をしてほしい。
 - 蟹江町のグラウンドの空きを確認する。
3. 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の参加費一部返金
 - ・ 収支は以下の通り（役員会より）。
収入 7,000円×15チーム＝105,000円（大会参加費）
支出 10,700円（メダルプレート代）
10,000円（大会開会助成金）
15,000円（大会出場助成金）
上記より参加チームには4,620円の返金が可能である。
返金の場合、一覧表を作成して返金受取者よりサイン（記名）をもらう。
 - 返金する。
大会は東部開催であったが1日しか開催されていない。あま市が大会開会助成金を受け取っているが助成金の一部を返金させていただく。5,700円を返金することで、各チームへの返金が5,000円となる。
 - 各チームへ5,000円を返金する。
4. その他
 - ・ 試合前練習で投球練習の捕手をコーチが行う場合、マスク等の着用は不要である。

種 別 理事会
日 時 2020年10月24日（土） 18時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 3 F 視聴覚室

1. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認
 - ・健康チェックシート<連盟用>は理事が用意する。
2. 来年度の野球規則、競技者必携
 - ・次回理事会で各チームの購入希望数を報告する。
3. 幹事会からの報告
 - ・来年度のチーム数は以下の通り。
 - 津島市 4チーム
 - 愛西市 3チーム
 - あま市 5チーム
 - 大治町 1チーム
 - 弥富市 1チーム
 - 蟹江町 3or2チーム
 - ・来年度の津島フェアリーズの選手数は現時点で6名である。このままでは来年度の活動が難しい。各市町村へ女子選手の参加協力をお願いした。
 - ・津島フェアリーズの単独チーム化を検討するよう依頼があった。
 - ・来年度は役員改選となる。幹事会では黒田会長の推挙（継続）となった。
 - ・全国スポーツ少年団軟式野球交流大会は選手数の規定がない。9名でも参加を認めてほしい。全日本学童軟式野球大会は10名以上となっているため、海部津島地区予選を分けて開催することを検討して欲しい。場合によっては海部津島地区予選の開催方法も検討する必要がある。
 - 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の選手数の規定を確認する。選手数の規定がない場合、理事会で審議する。
 - ・愛知県軟式野球連盟への登録が間に合わなかった選手が県大会に出場できないことがあった。登録をもう少し遅らせることはできないか？
 - 愛知県軟式野球連盟への登録と県大会選手登録の関係を確認する。登録が間に合っていない選手が県大会に出場できないのであれば、理事会で審議する。
 - ・三支部学童軟式野球交流大会の参加チーム数は海部津島地区で2チームとなっているが、津島フェアリーズが参加することで残り1チームとなっている。今まで通り、津島フェアリーズが参加することで良いかを検討して欲しい。
 - 支部間の申し合わせで一宮ドリームと津島フェアリーズが一回戦を行うことになっているため、まずは愛知県軟式野球連盟津島支部に確認する。

種 別 理事会
日 時 2020年11月7日(土) 19時～
場 所 弥富市総合福祉センター 2F 研修室

1. 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会への選手9名での参加
 - ・全国大会(2014年)、県大会の要項では競技者必携に準ずるとしている(競技者必携では選手10名以上となっている)。
→ 上位大会に準じて選手10名以上とする。
2. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の単独開催
 - ・市町村の負担が大きい。
 - ・現行通りが良い。
 - ・全日本学童軟式野球大会の代表チームは全国スポーツ少年団軟式野球交流大会へ参加ができないことから、単独で開催をしなくても良いのでは。中日少年(学童)軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会はそのような取り決めがないので単独開催を検討しても良い。
 - ・全チームによるトーナメント方式でなく、地区または市町村の代表チームによるトーナメント方式とし大会を単独で開催する。
 - ・大会を単独で開催した場合、強いチームが両大会の代表チームとなる可能性があり、県大会への参加チャンスが減ってしまうのでは。
→ 現行通りとする。
3. メダル授与の対象
 - ・メダル授与を四位以上、準優勝以上とした場合の大会参加費は以下の通りとなる。
(参加チーム数は16チーム、メダル代は2019年度実績で算出)
学童・スポ少 7,100円(四位以上)、5,700円(準優勝以上)
中日・県選手権 8,100円(四位以上)、6,600円(準優勝以上)
新人 6,500円(四位以上)、4,100円(準優勝以上)
連盟 5,600円(四位以上)、3,100円(準優勝以上)
→ 三位、四位のメダル授与を廃止しても良い。
県大会への参加権利とメダルの授与は分けて考えなければならない。
表彰(賞状・楯)は現行通りが良い。
→ メダル授与は準優勝以上とする(表彰(賞状・楯)は現行通り(四位以上)とする)。
4. 会計
 - ・連盟運営費は厳しい状況となっている。

収入	年会費	80,000円	(5,000円×16チーム)
	還付金	48,000円	(3,000円×16チーム)
	共同写真	50,000円	
	合計	178,000円	
支出		190,000円～220,000円	

 - 現在は繰越金に余裕があるため、しばらくは見直しを行わない。
5. その他
 - ・第一試合のチームで8時より前に会場入りしたチームがあった。会場入りは試合開始時刻の1時間前以降として欲しい。

議事録 R20-11

種 別 理事会
日 時 2020年12月12日（土） 19時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室

1. 2021年総会資料の確認
 - ・ 2020年事業報告
 - ・ 2021年事業計画案
 - ・ 内規変更案
 - ・ 組織図案
2. 津島フェアリーズ
 - ・ 正式にチーム化しないと、新規の選手募集ができない。現在の状況で津島フェアリーズのみへの入団希望があった場合、どこかのチームへの登録が必要となる。
→ 正式なチーム化に向けて検討していくため、ご意見をいただきたい。
3. その他
 - ・ 来年度の総会参加者を1月16日の理事会で報告する。
 - ・ 1月16日の役員会、理事会は新旧役員・理事で出席する。